

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成27年12月10日(2015.12.10)

【公開番号】特開2014-222738(P2014-222738A)

【公開日】平成26年11月27日(2014.11.27)

【年通号数】公開・登録公報2014-065

【出願番号】特願2013-102431(P2013-102431)

【国際特許分類】

H 01 L 21/304 (2006.01)

B 08 B 3/12 (2006.01)

【F I】

H 01 L 21/304 6 4 2 E

H 01 L 21/304 6 4 8 G

B 08 B 3/12 B

【手続補正書】

【提出日】平成27年10月21日(2015.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

底面に傾きを有する洗浄槽を用いて被洗浄物の超音波洗浄を行う洗浄方法であって、前記洗浄槽を複数用い、該複数の洗浄槽の底面の傾きの方向を隣り合う洗浄槽ごとに変えて前記被洗浄物を洗浄するとき、
前記被洗浄物の主面が前記洗浄槽の底面の傾きの方向と平行になるように、前記洗浄槽内に前記被洗浄物を配置して洗浄することを特徴とする洗浄方法。

【請求項2】

前記底面の傾きの方向を隣り合う洗浄槽の間で前後対称又は左右対称とすることを特徴とする請求項1に記載の洗浄方法。

【請求項3】

底面に傾きを有する洗浄槽と、該洗浄槽の底面を内部に配置する外槽と、該外槽に装着された振動板とを備える超音波洗浄装置であって、前記洗浄槽が複数備えられ、該複数の洗浄槽の底面の傾きの方向が隣り合う洗浄槽ごとに異なるものであり、
前記洗浄槽で洗浄する被洗浄物の主面が前記洗浄槽の底面の傾きの方向と平行であることを特徴とする超音波洗浄装置。

【請求項4】

前記複数の洗浄槽として、前記底面の傾きの方向が隣り合う洗浄槽の間で前後対称又は左右対称であるものを備えることを特徴とする請求項3に記載の超音波洗浄装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

上記課題を解決するために、本発明は、

底面に傾きを有する洗浄槽を用いて被洗浄物の超音波洗浄を行う洗浄方法であって、前

記洗浄槽を複数用い、該複数の洗浄槽の底面の傾きの方向を隣り合う洗浄槽ごとに変えて前記被洗浄物を洗浄するとき、

前記被洗浄物の主面が前記洗浄槽の底面の傾きの方向と平行になるように、前記洗浄槽内に前記被洗浄物を配置して洗浄する洗浄方法を提供する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、本発明は、

底面に傾きを有する洗浄槽と、該洗浄槽の底面を内部に配置する外槽と、該外槽に装着された振動板とを備える超音波洗浄装置であって、前記洗浄槽が複数備えられ、該複数の洗浄槽の底面の傾きの方向が隣り合う洗浄槽ごとに異なるものあり、

前記洗浄槽で洗浄する被洗浄物の主面が前記洗浄槽の底面の傾きの方向と平行である超音波洗浄装置を提供する。